

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1771号	氏名	山口昌一
論文審査担当者		主査教授	河野 茂
		副査教授	丹羽 正美
		副査教授	近藤 宇史
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、重要な麻酔時合併症である気管支喘息患者の麻酔に使用されるプロポフォール作用機序を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>代表的な喘息モデルである卵白アルブミン感作ラットの摘出気管支を用いて、適切な薬理学的手法に基づくプロトコールで実験が行なわれており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、プロポフォールの新たな作用機序が明らかとなり本剤を喘息患者の麻酔に安全に使うことができる根拠が示されたとともに、同様の機序の喘息治療薬の開発も大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は気管支喘息患者に対する麻酔薬の作用機序の解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			